

目次

[本編]

第1章 自然災害

上越線、津久田・岩本間の落石による列車脱線事故	浜田 達幸	[2]
高盛土の大規模崩壊	片寄 紀雄・狭田 彰二	[7]
盛土の遅れ破壊による災害	鳥村 誠	[15]
地すべり－急激なものゝ緩慢なもの－	村石 尚	[21]
地震（土構造物）	海野 隆哉	[26]
兵庫県南部地震	前田 恭司	[33]
東海道本線富士川橋梁の災害	村上 温	[39]
感潮河川に架かる息をする橋りょう	日高 巖	[47]
関門トンネルの水没	岩垂 定男	[53]
平成3年10月11日 武蔵野線新小平駅隆起災害	大島 洋志	[59]
地下水位上昇から鉄道構造物を守る	加藤 正二	[65]
苦心する浪害対策	岩垂 定男	[72]
チリ地震津波、稲むらの火	岩垂 定男	[79]
地盤沈下	池田 俊雄	[85]
トンネル地すべり崩壊の予知的中－列車と車を止めてあってよかった－	久保村 圭助	[91]
斜面崩壊と予兆－岩石斜面の崩壊事例に学ぶ－	浜田 達幸	[97]
信越本線妙高高原・関山間の土石流災害	村石 尚	[104]
豊肥本線豪雨災害に対する助成措置について	江村 康博	[109]
大規模盛土崩壊における急速復旧工事	光中 博彦	[114]
西武線吾野駅付近大規模のり面崩壊とその後	榊原 秀信	[121]
昭和34年台風15号（伊勢湾台風）による災害	野口 満彦	[129]
四国における鉄道防災について	久島 義憲	[135]
地震（コンクリート構造物）	石橋 忠良	[143]
広域地盤沈下による鉄道橋梁の変状例	羽矢 洋	[149]
トンネルの地圧対策	朝倉 俊弘	[156]
寒冷地トンネルにおけるつらら・凍上の被害と凍害防止工法の開発	岡田 勝也	[161]
強風	鳥村 誠	[166]
56豪雪	藤井 俊茂	[171]
野辺地防雪原林と鉄道林の父、本多静六	鳥村 誠	[177]
さまざまな鉄道林	鳥村 誠	[183]

第2章 自然災害以外

甚大な災害にもなる高架下火災の怖さ	小山 堯	[190]
高円寺高欄コンクリート片落下事故	村上 温	[195]
塩害による鉄筋腐食	鳥取 誠一	[200]
アルカリ骨材反応に学ぶ	松田 芳範	[206]
トンネル覆工コンクリート剥落事故に学ぶ	朝倉 俊弘	[211]
トンネル軌道下の空洞	村上 温	[216]
近接盛土	海野 隆哉	[222]
モータリゼーションと鉄道の事故	村上 温	[228]

第3章 東海道新幹線

東海道新幹線の降雨対策	関 雅樹	[234]
東海道新幹線の鉄けた疲労対策	長谷川 昌明	[241]
東海道新幹線の雪害対策	関 雅樹	[247]
東海道新幹線の地震時運転規制の変遷	荒鹿 忠義	[253]
東海道地震等の大規模地震対策	関 雅樹	[259]
結び	村上 温・浜田 達幸	[265]

[コラム]

「災害復旧記録をまとめて」	大竹 敏雄	[6]
「災害男」の思い出雑感	原田 康朗	[14]
恵まれないのり面に愛の手を!	赤星 輝明	[20]
ドーハの悲劇の夜	古賀 徹志	[25]
地震に遭遇して (二度あることは三度ある)	及川 浩	[32]
閑話休題 (阪神淡路大震災: 緑の下の力持ち)	垣尾 徹	[38]
「大切な水、されど厄介な水」	後藤 克彦	[46]
～私の鉄道災害史 (天災は忘れたころにやってくる)～	染矢 正人	[52]
新幹線八ツ場トンネル冠水復旧物語	近藤 邦弘	[58]
人の噂も75日	市原 久義	[64]
応急工事でこぼれかけた話	乾 司	[71]
30数年前	玉野 恭嗣	[78]
災害と私	加藤 光	[84]
災害復旧の経験	佐久間 富士夫	[90]
防災情報システム (PreDAS)	輿石 逸樹	[96]
先輩から戴いた防災屋への教訓	岡田 勝也	[102]
信越本線妙高災害余話 (90mの桁架設が応急工事)	坂崎 和夫	[108]
縁あって	宮武 洋之	[113]
地域とのつながり	松岡 正昭	[120]
梅雨どきに思うこと	阿部 正強	[126]
ある切取りの面崩壊	三上 正憲	[128]
災害復旧雑談	大西 則雄	[134]
平成16年のJR四国の災害	西牧 世博	[142]
1978年宮城県沖地震	宮井 徹	[148]
災害から学んだこと	足立 誠	[155]
「ある鉄道地質屋のひとり言」	野口 達雄	[160]
有珠山噴火	一條 昌幸	[165]
災害よもやま話	山部 茂	[170]
当たり前のことばかり	竹内 明男	[176]
「鳥の眼」と「虫の眼」	柴又 治吉	[182]
災害復旧と1本の木	水野 光晴	[188]
災害復旧のさきにはお客様が待っている	吉野 伸一	[205]
新幹線トンネル剥落事故の教訓	中田 昌典	[215]
災害に学ぶこと	鶴 英樹	[221]
土木防災に接して	生駒 昇	[227]
私の原点と戒め	森川 優	[232]
難しい理論より単純な知識	増永 防夫	[240]
ケアーの時	川井 清	[246]
大雨と広報そして防災	宇野 護	[252]
「災い」を「幸い」へ	後藤 晴男	[258]
32年ぶりの降雨規制見直しと若手社員	筑摩 栄	[264]
高山線集中豪雨による災害と災害予防体制	黒田 定明	[268]

[主要災害リスト]		[269]
-----------	--	-------